

作手

令和8年6月
第43号

地域協議会だより

・作手地域自治区予算事業を行います

発行：作手自治振興事務所
担当：今泉 徳夫（いまいずみのりお）
【お問合せ】
新城市作手高里字縄手上60
作手総合支所
電話：0536-25-7878
FAX：0536-37-2216
メール：tsukude-jichi@city.shinshiro.lg.jp

昨年度、作手地域協議会において、令和8年度の作手地域自治区予算事業計画を取りまとめました。今年度は、その事業計画に基づき進めていきます。

令和8年度作手地域自治区予算事業計画

1.作手地域自治区若者定住奨励金交付事業 定住促進を図るため、作手に転入、転居した者、及び出産した者で、作手地域自治区の区域内に住所を定めてから3年度が経過した45歳以下の者を対象に奨励金を交付する。	342千円
2.観光施設等整備事業（「歴史の小径」の文珠山展望台修繕） 城跡を巡る散策コース「歴史の小径」の文珠山物見櫓の修繕を行う。	2,258千円
3.つくでっ子元気事業 小中学生の学習意欲の向上及び地域の人たちとの交流を図るため、スポーツ・文化・芸術の講演会、講習会、鑑賞会等を行う。	872千円
4.保育所英語講師派遣事業 魅力ある作手地域の教育を目指すために、作手こども園の園児を対象に英語に親しむ機会づくりを行う。	255千円
5.小学校英語教育推進事業 魅力ある作手地域の教育を目指すために、作手小学校1・2年生を対象に英語に親しむ機会づくりを行う。また、3・4年生の英語活動、5・6年生の英語授業を支援するため、アドバイザーを派遣する。	915千円
6.防災活動補助事業 地域の防災力向上を図るため、防災活動補助金の上乗せ補助金を交付する。	172千円
7.地域集会施設整備費補助事業 地域集会施設の新築、増築、改築又は改修に要する経費に対し交付する補助金の上乗せ補助金を交付する。	600千円
8.地域安全灯設置費補助事業 地域安全灯の設置に要する経費に対し交付する補助金の上乗せ補助金を交付する。	25千円
9.防災意識向上事業 地域住民の防災意識の向上のため、能登半島地震の被災者の方から経験談などを聴くことができる講演会を開催する。 ⇒ 次ページをご覧ください!	84千円
10.防災倉庫飲食料整備事業 作手地区における市指定避難所の7箇所それぞれで確保している備蓄食料2日分に加えて、1日分を追加整備する。	1,435千円
11.作手の魅力発信事業（道の駅情報館の整備） 道の駅「つくで手作り村」の情報館を整備し、作手地域の情報発信力を強化する。	338千円

防災意識の向上のために

間違いだらけの 避難所運営

～避難所運営の現場から
繋ぎたい能登の教訓～

能登半島地震の被災地では、避難所運営において
多くの課題や教訓がありました。

「本当に必要な備えとは何か」
「避難所では何が起きるのか」

実際の現場の声をもとに、地域の防災について
一緒に考える講座を開催します。
ぜひお気軽にご参加ください。

みんなで学ぼう！
備えよう！



日頃の備えが、
いのちを守る
力になります。



日時



令和8年

7月12日(日)

午前10時00分～

12時00分まで

会場



つくだ
交流館ホール

テーマ



間違いだらけの
避難所運営

～避難所運営の現場から
繋ぎたい能登の教訓～

講座内容(予定)

- 能登半島地震の避難所運営の実情
- 避難所で起こった課題と対応
- 地域で備えておくべきこと
- 誰もが安心できる避難所づくり など



参加について

参加無料

事前申込不要
どなたでも
ご参加いただけます！



「もしも」の時に、
地域で助け合える力を。

皆さまのご参加を
お待ちしております！



講師

矢田郷地区まちづくり協議会
事務局長 関軒明宏氏

主催

新城市



お問合せ 作手自治振興事務所

☎ 0536-25-7878

災害はいつ起こるかわかりません。今、できる備えを一緒に考えましょう。